平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名　アグロ カネショウ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4955　URL　http://www.agrokanesho.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 櫛引　博敬
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長　(氏名) 角田　俊博　TEL 03-5570-4711

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	9,629	8.0	1,339	35.8	1,330	38.2	789	―
23年12月期第3四半期	8,917	△12.0	986	△14.3	962	△8.4	16	△97.8

(注)包括利益　24年12月期第3四半期　901百万円　(―%)　23年12月期第3四半期　△99百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	64.91	―
23年12月期第3四半期	1.34	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	17,858	12,025	58.0
23年12月期	16,547	11,235	58.2

(参考) 自己資本　24年12月期第3四半期　10,349百万円　23年12月期　9,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	0.00	―	10.00	10.00
24年12月期	―	0.00	―		
24年12月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年 1月 1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,403	9.7	1,164	6.1	1,189	14.4	828	―	67.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	13,404,862 株	23年12月期	13,404,862 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	1,162,058 株	23年12月期	1,291,998 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	12,169,271 株	23年12月期3Q	12,112,889 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報　・・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２
(2)　連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２
(3)　連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・２

２．サマリー情報（その他）に関する事項・・・・・・・・・・・・・・２

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動・・・・・・２
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・２
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・２
(4)　追加情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要・・・・・・・・・・・・３

４．四半期連結財務諸表　・・・・・・・・・・・・・・・・４

(1)　四半期連結貸借対照表　・・・・・・・・・・・・・・・４
(2)　四半期連結損益及び包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・６
(3)　継続企業の前提に関する注記　・・・・・・・・・・・・・・・８
(4)　セグメント情報等　・・・・・・・・・・・・・・・・８
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・８
(6)　重要な後発事象　・・・・・・・・・・・・・・・・８

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、一部で復興需要等を背景とした景気回復の動きがみられるものの、雇用情勢は依然として厳しく、さらに欧州債務危機をはじめとする景気の先行き不透明感から低価格志向の消費が続いております。

国内農薬業界におきましては、東京電力㈱福島第一原発事故に起因する放射能汚染等による農地の耕作放棄の増加、放射性セシウム検出による農作物の価格下落、慢性的な生産者の高齢化・後継者不足など農業をとりまく環境は依然好転しない中、農薬の需要も減少傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の土壌処理剤「ネマキック粒剤」、「バスアミド微粒剤」を中心に、現地での普及展示活動を継続展開してまいりました。

また当四半期も当社グループの製造及び販売計画に重大な狂いを生じさせ、主力の福島工場が閉鎖に追い込まれた直接の原因となる原発事故を引き起こした東京電力㈱が未だに当社グループの営業逸失利益、福島工場の損害に対して誠意のある対応を見せず賠償に応じないため、損害賠償請求を引き続き行っていく所存であります。

当社グループは、果樹、野菜、花卉など園芸農家を中心に技術普及を重視した農家直結の営業方針を堅持し、農家、会員店・JA・販売店と当社グループを密に連携する「トライアングル作戦」を展開し、強力に需要の開拓と販売促進に努めてまいりました。

その結果、第３四半期連結累計期間における売上高は96億２千９百万円（前年同四半期比７億１千２百万円の増加、前年同四半期比8.0％増）、営業利益は13億３千９百万円（前年同四半期比３億５千３百万円の増加、前年同四半期比35.8％増）、経常利益は13億３千万円（前年同四半期比３億６千７百万円の増加、前年同四半期比38.2％増）、四半期純利益は７億８千９百万円（前年同四半期比７億７千３百万円の増加、前年同四半期比4,770.7％増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（総資産）

当第３四半期連結会計期間末における総資産は178億５千８百万円（前連結会計年度比13億１千１百万円の増加、前連結会計年度比7.9％増）となりました。これは主に債権の回収等により現金及び預金が３億５千４百万円、売上増加による売上債権が10億９千８百万円増加したことによるものであります。

（負債及び純資産）

当第３四半期連結会計期間末における負債は58億３千３百万円（前連結会計年度比５億２千万円の増加、前連結会計年度比9.8％増）となりました。これは主に仕入増加に伴い仕入債務が１億２千万円、未払法人税等が４億円増加したことによるものであります。純資産は120億２千５百万円（前連結会計年度比７億９千万円の増加、前連結会計年度比7.0％増）となりました。その結果自己資本比率は58.0％、１株当たり純資産額は845円39銭となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。

従いまして、実際の業績は、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第１四半期連結会計期間の期首以後行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,031,799	7,386,216
受取手形及び売掛金	3,356,613	4,455,611
商品及び製品	1,595,900	1,413,629
仕掛品	167,963	183,076
原材料及び貯蔵品	626,680	797,656
繰延税金資産	167,315	191,457
その他	193,523	328,178
流動資産合計	13,139,797	14,755,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,110,142	1,093,285
機械装置及び運搬具（純額）	33,321	30,463
土地	477,478	658,588
その他（純額）	54,938	54,205
有形固定資産合計	1,675,880	1,836,543
無形固定資産		
のれん	1,311,447	815,839
その他	8,891	22,360
無形固定資産合計	1,320,338	838,200
投資その他の資産		
投資有価証券	91,156	109,330
繰延税金資産	140,955	139,208
その他	206,473	206,575
貸倒引当金	△26,800	△26,800
投資その他の資産合計	411,784	428,315
固定資産合計	3,408,004	3,103,059
資産合計	16,547,801	17,858,885
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,273,154	1,393,604
1年内返済予定の長期借入金	286,800	362,400
未払法人税等	－	400,271
その他	832,657	804,517
流動負債合計	2,392,612	2,960,793
固定負債		
長期借入金	1,283,000	1,192,300
退職給付引当金	414,204	430,924
役員退職慰労引当金	412,039	425,792
その他	810,785	823,202
固定負債合計	2,920,028	2,872,219
負債合計	5,312,640	5,833,012
純資産の部		
株主資本		

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
資本金	1,809,177	1,809,177
資本剰余金	1,805,164	1,810,804
利益剰余金	7,286,558	7,955,396
自己株式	△511,132	△459,725
株主資本合計	10,389,767	11,115,654
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,900	21,448
繰延ヘッジ損益	△22,973	△19,102
為替換算調整勘定	△750,775	△768,025
評価・換算差額等合計	△754,848	△765,679
少数株主持分	1,600,241	1,675,898
純資産合計	11,235,160	12,025,872
負債純資産合計	16,547,801	17,858,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成23年１月１日 至 平成23年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成24年１月１日 至 平成24年９月30日)
売上高	8,917,796	9,629,899
売上原価	5,101,784	5,470,240
売上総利益	3,816,012	4,159,658
販売費及び一般管理費	2,829,528	2,819,801
営業利益	986,483	1,339,857
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,386	14,993
受取地代家賃	2,858	11,559
その他	16,088	6,517
営業外収益合計	27,333	33,071
営業外費用		
支払利息	29,673	25,784
為替差損	20,574	6,606
減価償却費	－	2,168
その他	722	7,905
営業外費用合計	50,970	42,465
経常利益	962,846	1,330,462
特別利益		
固定資産売却益	－	9
特別利益合計	－	9
特別損失		
固定資産売却損	－	28,228
固定資産除却損	104	568
減損損失	831,717	－
子会社清算損	2,048	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,740	－
災害による損失	65,457	－
特別損失合計	912,067	28,796
税金等調整前当期純利益	50,778	1,301,676
法人税、住民税及び事業税	40,209	404,254
法人税等調整額	△88,794	△25,912
法人税等合計	△48,584	378,341
少数株主損益調整前当期純利益	99,363	923,334
少数株主利益	83,144	133,366
当期純利益	16,218	789,967

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	99,363	923,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,465	2,548
繰延ヘッジ損益	4,301	3,870
為替換算調整勘定	△196,112	△28,750
その他の包括利益合計	△199,276	△22,331
包括利益	△99,912	901,002
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△104,612	779,136
少数株主に係る包括利益	4,700	121,866

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
当社グループは、農薬の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。